



**財団法人**  
**さいたま緑のトラスト協会**  
 〒330 9301  
 さいたま市浦和区高砂3-15-1  
 埼玉県環境防災部みどり自然課内  
 電話 048(824)3661  
 会費年額  
 個人 大人 1人 1,500円  
       小・中・高校生 1人 1,000円  
 家族 (グループ5人以上) 1人 1,000円  
 法人 1口 10,000円  
 平成16年10月1日発行

ホームページアドレス <http://www.pref.saitama.lg.jp/A09/BD00/trust/top.html>



トラスト保全第1号地を視察した上田知事とボランティアスタッフの皆さん

**見沼の野鳥**

私は一年生の総合的な学習の時間「見沼ふれあい学習」で、シラサギ記念公園などを見学して、野鳥に興味を持ち、見沼の野鳥について調べることになりました。見沼でこれまでに見学された野鳥の種類は、百八十九種類もあるそうです。草原に住む鳥、森林性の鳥、水辺の鳥などに及び、見沼は多様な自然環境を持つ地域であることが分かりました。

次に、見沼の四季と野鳥について調べました。春は多くの野鳥が繁殖期を迎えるそうです。芝川沿いの草地ではヒバリやホオジロなどが鳴き競い、林の中ではアオジの鳴き声などが聞こえてくるそうです。初夏のあし原ではオオヨシキリの鳴き声、周辺の林からはカッコウの音が聞こえてくるそうです。学校でもカッコウの鳴き声が聞こえることがあります。夜になるとアオバズクも鳴き出すそうです。

秋にはアリスイなどの珍鳥が他の鳥と共に見沼を渡ってくるそうです。晩秋から初春にかけては多くの冬鳥が訪れます。草地には、ジョウビタキやツグミ、メジロなどの群れが見られるそうです。

冬の見沼は、枯れたあし原でえさを食べているホオジロ、カシラダカ、オオジュリン、コミミズクなどがあるそうです。冬の芝川にはたくさんのカガモやカルガモが訪れます。たまに学校のプールでも姿を見かけます。調べてみるといろいろな野鳥の名前が出てきましたが、どんな姿の鳥なのか、どのように鳴くかも調べてみました。実際に見たことのある鳥もいましたが、ほとんどが見たことのない鳥なので、一度は見てみたいと思いました。

けれども、見沼の自然が減ってしまつと二度と見ることもできません。野鳥が見られるよう、見沼の自然を大切にしていきたいです。

(さいたま市立大原中学校・二年 飯田 舞子)



見沼の野鳥の発表をする飯田さん

## 財さいたま緑のトラスト協会は存続 指定出資法人のあり方に関する報告書

去る八月三十日、埼玉県出資法人あり方検討委員会から知事に、指定出資法人のあり方に関する報告書が提出されました。

報告書では、当協会については、存続とするが、県派遣職員を引き上げと自主財源の確保を求められました。

「出資法人の指導監督等に関する要綱」に定められている「指定出資法人」を対象とした検討委員会の検討では、事業そのものの必要性、出資法人が実施すべき理由、さらには県が関与する理由などの視点から、全法人に対するヒアリングや必要に応じて現地調査などを行い、個別の事業ベースに立ち返って検討を進め、法人のあり方について、議論が行われました。

具体的な内容は、トラスト事業は、ボランティアやNPO等を活用して、民間が主導的に行うべき事業と考えられるので、県派遣職員は引き揚げるべきで、また、県の基金である「さいたま緑のトラスト基金」の募金活動を受託しているが、募金は県の歳入になることから、自主財源の確保や特定公益増進法人の指定に向けた取り組み等、法人の努力が収入に反映される仕組みを検討する必要があるとしています。

今後、県と協議を進めながら、県派遣職員の廃止や、自主財源の確保の具体的方策の検討をしていくこととなります。

## 「屋上緑化フェアinnさいたま」緑のある街づくりに向けて」を開催

埼玉県では、屋上緑化の見本の展示等を行い、緑化推進の新たな取り組みへのきっかけづくりするとともに、フリーターキングや意見交換により、広く県民に緑化の効果や役割、そして、屋上緑化を取り入れた新しい条例について知っていただくため、「屋上緑化フェアinnさいたま」緑のある街づくりに向けて」を開催します。

開催日時は次のとおりですが、期間中の二十一日(日)には、協会理事長の進士五十八東京農業大学学長の特別講演、学長とエッセイストの見城美枝子氏、上田埼玉県知事のフリーターキングなどのシンポジウムがラフレさいたままで開かれます。

多くの皆様のご来場、ご参加をお待ちしています。

開催日時 平成十六年十一月二十日(土)から二十三日(火)まで

シンポジウムは二十一日(日)午後二時から午後四時まで(予定)

開催場所 さいたま新都心けやき広場

シンポジウムはラフレさいたま(いずれもJR「さいたま新都心駅」下車)

内容 屋上緑化の見本展示、植物の展示  
即売会、屋上緑化相談など

お問い合わせは、埼玉県環境防災部みどり自然課(電話〇四八 八三〇 三一五〇)まで

## 協会創立二十周年記念・ 緑のトラスト運動二十周年記念 「緑のトラスト地フォトラリー」 について

財さいたま緑のトラスト協会では、協会創立二十周年、緑のトラスト運動二十周年を記念し、県内七カ所のトラスト保全地のうち三カ所を回った家族、友人の方々に、すてきなトートクローラーバックをプレゼントします。

皆さんも、ご家族、ご友人とで、トラスト保全地に出かけて、楽しい記念写真を撮ってご応募してみたいかがでしょうか。  
応募方法 県内七カ所トラスト保全地のうち三カ所を回り、トラスト地の案内板などトラスト地であることが分かる場所で、ご家族、ご友人と写っている写真を撮影し、その写真と訪れた日付けを書いて、協会事務局へ郵便でご応募下さい。(お送りいただいた写真は返却しません。また、記念のトートクローラーバックは、ご家族で一個とさせていただきます。)

締め切り 平成十七年三月三十一日(必着)  
あて先・お問い合わせ  
〒330 9301

さいたま市浦和区高砂三 十五  
一  
埼玉県庁みどり自然課内

財さいたま緑のトラスト協会  
電話〇四八 八二四 三六六一



### さいたま緑のトラスト基金街頭募金 キャンペーンについて（報告）

九月十九日（日）、埼玉県とさいたま緑のトラスト協会では、JR「さいたま新都心駅」コンコースで、さいたま緑のトラスト運動のPRと街頭募金活動を実施しました。



JR「さいたま新都心駅」コンコースでの募金活動の様子

当日は、上田知事を先頭に、協会ボランティアスタッフが、ボーイスカウト埼玉県連盟、（社）ガールスカウト日本連盟埼玉支部の協力で、約五十人ほどのスタッフが、啓発・募金活動を行いました。

また、街頭募金活動に先立ち、上田知事は、トラスト保全一号地を視察しました。トラスト一号地のボランティアスタッフが

出迎え、県みどり自然課の平田主幹、梶間支部長の案内で、トラスト保全地内に入り、保全活動状況や保全地内の自然環境について、熱心に視察しました。

協力いただいた皆さん、お疲れさまでした。

### トラスト四号地（飯能河原周辺河岸緑地）の一斉清掃（報告）

夏休みに入った七月二十五日（日）、トラスト四号地の飯能河原の一斉清掃が、地元三丁目自治会、三丁目自治会子ども会との共催で行われました。

この一斉清掃活動は、三丁目自治会と子ども会が毎年夏休み中の七月末と八月末に行っているもので、今年から協会も参加したものです。

当日は、飯島土郎三丁目自治会長さんの挨拶や注意の後、協会ボランティアスタッフがなども併せて約五十人が参加し、飯能河原の一斉清掃に取り組みました。



熱心に清掃活動をする参加者の皆さん

夏休みに入ったこともあり、河原ではバークューを楽しむ家族連れやグループの姿が目立ちましたが、約一時間かけてゴミのないうきれいな河原の姿を取り戻すことができませんでした。

なお、八月二十九日に予定していた清掃活動は、台風のために中止となりました。皆さん本当にお疲れさまでした。

### トラスト三号地（武蔵嵐山渓谷周辺樹林地）の一斉保全管理作業（報告）

九月二十六日（日）、毎年恒例となっている、トラスト三号地武蔵嵐山渓谷周辺樹林地の保全管理作業が行われました。

当日は小雨の降るあいにくの天気の中、トラスト協会三号地支部（飯野幹雄支部長）の皆さん、会員の皆さんをはじめ、NPO法人自然の会・オオムラサキ（関根浩史会長）の協力のもと、少数精鋭の十三人が参加し、あずま屋周辺の雑草刈り払い、あずま屋東側の竹林の除伐、



小雨降る中、熱心に作業をする皆さん

枯損木の切り倒し等の保全管理作業を実施しました。

五月の一斉保全管理作業が雨で中止になったこともあり、小雨の中、細心の注意を払いながらの作業でしたが、皆さん三人一組のグループになり、手際よく竹を切り倒し、処理していきましました。なお、予定していた午後の自然観察会は、中止させていただきました。

参加された皆さん、大変お疲れさまでした。

イベントのお知らせ

参加を希望される方は、電話で協会事務局（電話〇四八 八二四 三六六一）までお申し込み下さい。

自然に親しむ会

「見沼田圃・秋の野草を訪ねる」

見沼田圃を散策しながら、秋の野草を観察します。昼食後希望者には、トラスト一号地内の自然観察も行います。

日時 平成十六年十月十七日（日）

午前九時から午後〇時三十分（小雨決行）

集合 JR京浜東北線「浦和駅」西口午前九時〇〇分集合（または、浦和くらしの博物館民家園駐車場午前九時三十分集合）

定員 三十人

参加費 会員無料、一般の方は保険料等として二百円

持ち物 筆記用具、飲み物、昼食、敷物、雨具等

自然に親しむ会「トラスト四号地（飯能河原周辺河岸緑地）での写真教室」

秋の一日、紅葉と清流が美しいトラスト四号地で写真教室を開催します。講師は、トラスト写真コンクール審査員の写真家の中西康雄さんです。

日時 平成十六年十一月二十七日（土）

午前九時から午後二時〇〇分（雨天中止）

集合 西武池袋線「飯能駅」南口広場午前九時〇〇分集合

定員 二十人

参加費 会員無料、一般の方は保険料等として二百円

持ち物 カメラ等の機材、筆記用具、飲み物、昼食、敷物、雨具等

トラスト二号地（狭山丘陵・雑魚入樹林地）の保全管理作業

地元堀口自治会、堀口天満天神社氏子会、財トト口のふるさと財団等の協力を得て、今年も一斉保全管理作業を実施します。

日時 平成十六年十二月十一日（土）

午前十時〇〇分から正午まで（雨天中止）

集合 堀口天満天神社（西武狭山線「西武球場前駅」下車・徒歩十五分）

午前十時〇〇分集合

持ち物 軍手、飲み物、昼食、作業のできる服装

さいたま緑のトラスト基金への大口寄付者の皆様（十万円以上）

（平成十六年六月～八月）

【企業・団体】彩の国古本まつり実行委員会（所沢市）、(株)田端工業（川越市）、(財)埼玉県建築住宅安全協会（さいたま市南区）、伊奈ライオンズクラブ（伊奈町）、毎日共栄会（さいたま市大宮区）、アサヒホーム(株)（川越市）、(株)中村工業所（栗橋町）、(株)高橋儀三郎商店

（さいたま市北区）、(株)熊谷環境分析センター（熊谷市）、(社)埼玉県労働者福祉協議会（さいたま市浦和区）、彩の国比企地区青年経営者ネットワーク（東松山市）、堀川産業(株)（草加市）

【個人】大谷寿賀（さいたま市北区）、森泉喜一（上尾市）

〔順不同、敬称略〕

新しく会員になられた方々

（平成十六年六月～八月）

【永年会員】

上田清司、平田理志、高田空剛

【個人会員】

秋山 敦、大山澄男、荻野正夫、本橋 弘、神保秀久、飯島和夫、山岸昭子、守谷裕子、河村勝子、角 靖子、佐川六郎、佐川清子、稲田滋夫、稲田和子、保坂三男、野間愛江、千葉博子、永井啓子、河内須美子、鈴木誠治、佐藤 治、佐藤 忍

【家族会員】

山本健次・悦子、田部井功

〔順不同、敬称略〕

関東図書株式会社

〒336-0021 さいたま市南区別所三・一・十  
電話 〇四八(八六二)二九〇一(代)

速くて、丁寧  
皆様の御要望に幅広くお応えします。  
印刷/企画・デザイン・編集・翻訳/出版